

News Release

2025 年 4 月 9 日

この資料は BASF が 2025 年 4 月 8 日に韓国で発表した英語のプレスリリースを BASF ジャパンが日本語に翻訳・編集したものです。

Kia EV3 スタディカーに BASF の持続可能な高性能材料ソリューションを採用

■ Kia EV3 スタディカーは、ヒョンデグループ・キア社と BASF の協力で実現した 3 台目のコンセプトカー

Hyundai Motor Group(ヒョンデ・モーター・グループ、以下ヒョンデグループ、本社:韓国ソウル)傘下の Kia Corporation(キア・コーポレーション、以下キア社、本社:韓国ソウル)と BASF(本社:ドイツ ルートヴィッヒスハーフェン)は、今回で 3 台目となるコンセプトカー「Kia EV3 スタディカー」を共同開発しました。このコンセプトカーは、ヒョンデグループ・キア社の先進車両プラットフォーム部門であるマテリアルズ・リサーチ & エンジニアリングセンターと共同開発した実験モデルです。BASF の革新的で持続可能なパフォーマンス材料を使用した Kia EV3 スタディカーは、プラスチック、テキスタイル、タイヤ、スチールなどに持続可能な材料ソリューションを採用し、車両の性能、デザイン、機能性を高めるとともに、環境フットプリントの低減を実現する設計となっています。

Kia EV3 スタディカーには、さまざまな部品やコンポーネントに BASF の 8 種類のサステナブルな材料が採用されています。Cycled®& Biomass Balance(BMB)エンジニアリングプラスチック(Ultramid®および Ultradur®)、バイオベースの Cycled®ポリウレタン(Elastoflex®)、スーパークリティカルフォーム(SCF)中のポリイソシアヌレート(PIR) Infinergy®(E-TPU)、バイオ PU 合成皮革(Haptex®)、水性バインダー(Acrodur®)など

を使用することで、全体的な CO2 排出量削減に貢献します。

BASF パフォーマンスマテリアルズ事業本部アジア太平洋地域のシニア・バイスプレジデントであるアンディ・ポスルスウェイトは、次のように述べています。

「今回で 3 台目となるコンセプトカー(1)で、再びヒョンデグループと協力できる機会をいただき、大変うれしく思います。このプロジェクトは、自動車産業がより持続可能な取り組みに移行することを支援し、消費者とメーカー双方の多様化・高度化するニーズを満たす革新的なソリューションを提供するという、BASF の継続的な取り組みを実証するものです。」

キア社は、ソウルモビリティショー(4月3日～13日)にて Kia EV3 スタディカーを発表します。Kia EV3 スタディカーに採用された持続可能なソリューションは、2025 年開催の PU TECH(4月9日～11日)および CHINAPLAS(4月15日～18日)で展示される予定です。

(1) これまでにヒョンデグループが BASF との協力により開発したコンセプトカーは以下の通りです。

- 「RN30 コンセプトカー」は、モータースポーツにインスパイアされた外観と一連の革新的なテクノロジーを組み合わせた高性能車であり、2016 年に発表されました。BASF の先進材料は、このコンセプトカーのデザインの柔軟性だけでなく、軽量構造と耐久性にも貢献し、性能や安全性、効率性を高めました。
<https://www.basf.com/jp/ja/media/news-releases/global/2016/10/p-16-333>
- 2010 年に発表された「i-flow コンセプトカー」は、自動車デザインとサステナビリティに対する先駆的なアプローチを象徴するものでした。BASF は軽量プラスチック、革新的なコーティング剤、エネルギー効率の高いソリューションを提供し、i-flow を持続可能な自動車デザインのモデルとするうえで極めて重要な役割を果たしました。
<https://www.hyundainews.com/en-us/releases/162>

※このプレスリリースの内容および解釈については英語のオリジナルが優先されます。

■BASF について

BASF(ビーエーエスエフ)は、ドイツ ルートヴィヒスハーフェンに本社を置く総合化学会社です。私たちは、持続可能な将来のために化学でいい関係をつくることを企業目的とし、経済的な成功とともに環境保護と社会的責任を追究しています。また、お客様のグリーントランスフォーメーションを可能にする、選ばれる化学会社になるという意欲的な目標を掲げています。全世界で約 112,000 人の社員を有し、世界中のほぼすべての産業に関わるお客様に貢献しています。ポートフォリオは、コア事業の事業セグメント(ケミカル、マテリアル、インダストリアル・ソリューション、ニュートリション&ケア)、スタンドアロン事業の事業セグメント(サーフェステクノロジー、アグロソリューション)から成ります。2024 年の BASF の売上高は 653 億ユーロでした。BASF 株式はフランクフルト証券取引所(BAS)に上場しているほか、米国預託証券(BASFY)として取引されています。BASF の詳しい情報は <https://www.basf.com/global/en.html> をご覧ください。

■BASF のパフォーマンスマテリアルズ事業本部について

BASF のパフォーマンスマテリアルズ事業本部は、持続可能性と競争力を両立させながら、プラスチック業界の変革をリードしています。BASF 製品の幅広い材料技術と製品ポートフォリオ、そして業界への深い理解により、お客様にとって理想的なワンストップ・ソリューションを提供します。材料分野の専任チームと強力な研究開発力を活かし、世界中のお客様に最先端の技術と専門知識を提供しています。グローバルなネットワークを活かし、イノベーションを推進するとともに、地域ごとのニーズに応じた最適なソリューションを提供することで、競争力を高めています。私たちは、自動車、消費財、インダストリアルアプリケーション、建築・建設などの分野において、性能と効率の向上に貢献し続けています。2024 年、パフォーマンスマテリアルズ部門は世界売上高 68 億ユーロを達成しました。詳しい情報は <https://www.performance-materials.basf.com/> をご覧ください。